

関西大学経済・政治研究所 第240回産業セミナー

聴講無料

オンライン
同時配信

事前
申込制
先着50名*

【開講の挨拶】

コンピュータやスマートフォンの発達が社会を大きく変えようとしている。その変化は表面的なものではなく、社会構造や人々の考え方を変えていくものであり、「パラダイム変化」を引き起こしている。とりわけAIはそうした変化の中心に位置する技術である。

まずは、AIの発達がどのような技術と結びついて医療画像診断が発展したのか、その結果、これらの技術が医療と健康に貢献している状況を説明するとともに、現状の問題点と今後の医療に与える影響について議論していく。さらに、AIの発達が科学研究の進展に貢献し、多くの成果をもたらされているが、一方では人間の理解を超えて結果だけをもたらす恐れもある。AIの導入による人間の理解を超えた過程を伴うようになった研究の正当性、信頼性の確保が必要となっており、これらを検討することで、科学研究におけるAIの意義と将来について考察する。

<コンピュータ化によるパラダイム変化研究班 主幹 宗岡 徹>

日時：2020年10月21日(水)13:00~16:10

会場：関西大学 千里山キャンパス 以文館4階セミナースペース

【テーマと報告者】

「コンピューターによる医療画像診断の発展」

コンピュータ化によるパラダイム変化研究班 研究員
関西大学 システム理工学部 准教授

山口 聡一郎

「人工知能は科学を人間から切り離してしまうのか？」

コンピュータ化によるパラダイム変化研究班 研究員
関西大学 総合情報学部 教授

植原 亮

事前申込制 (対面参加は先着50名*)

申込〆切：10月16日(金)17:00

↓申込はこちら

右記申込フォームを利用されない方は、氏名・ふりがな・所属・連絡先・参加人数、参加方法(来場 or オンライン配信)、件名に「10/21セミナー申込」を明記し、ハガキ、FAX、E-mailにてお申込みください。



※オンライン配信での参加を申し込まました方には、後日、当日のZoomURL、注意事項等をメールにてご案内します。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、オンライン配信のみになる場合がございます。その際にはお申込みいただいた方にご連絡いたします。

◆対象者

経営者、企業・行政関係者、社会人、一般

◆問い合わせ先

〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号

関西大学研究所事務グループ

TEL(06)6368-1179/FAX(06)6339-7721

E-mail:keiseiken0401@gmail.com

主催：関西大学経済・政治研究所

後援：大阪商工会議所

大阪市工業会連合会

大阪市産業経営協会

株式会社りそな銀行



関西大学
KANSAI UNIVERSITY

参加者の皆様におかれましては、感染防止策を講じて頂きますようお願い申し上げます。